

7月24日（月）～7月27日（木） 4校合同東北ボランティア

今年も本校と御影高校、東灘高校、葺合高校の4校が合同で東北ボランティアを実施しました。

本校からは男子4名、女子7名（1年6名、2年5名）の計11名、団長として校長、引率として澤田先生、嶋田先生が参加しました。

4校全体では、生徒52名、教員10名、計62名の団となりました。

◇ 事前研修

○ 7月21日（金）午後

御影高校で4校合同の事前研修会を実施しました。

ひょうごボランティアプラザから鬼本所長代理様にもお越し頂き、ボランティアの心得について講義を受けました。

◇ 日 程

○ 7月24日（月）

- ・ 7:00 王子公園出発
- ・ 7:30頃～東灘高校で支援物資等搬入



支援物資は、東灘高校から今回参加した生徒が、自分たちで直接会社を回って集めてくれたそうです。

朝、バスへの搬入を手伝ってくれたのは、東灘高校の野球部の部員でした。ありがとうございました。

・ 21:00 宿舎着、ミーティング

○ 7月25日（火）

- ・ 7:00 起床、朝食
- ・ 午前～午後 志津川仮設住宅訪問 支援物資配布、草引き等のボランティア、交流



志津川中学校から撮影しました。右側に緑が見えるのは水田です。稲が植えられたのは、震災以後では今年が初めてだそうです



仮設を退去された方の方が多くなり、その周りを中心に住民の方と一緒に、草引きのお手伝いをしました



葺合高校の茶道部のお点前のあと、当時のお話をお聞きしました



平成24(2012)年12月に訪問させていただいた際の色紙を貼っていただいていた



一緒に記念撮影をしました

- ・午後 大川小学校跡地着、慰霊・説明



後ろが校舎跡です



学校から1分で避難できたはず、という裏山です

説明いただいたのは、当時12歳の次女を亡くされた佐藤さんです。当事者の方から直接お話を聞くと、やはり重く胸に迫るものがあり、あらためて多くのことを考えさせられました。ありがとうございました。

- ・18:00 宿舎着、夕食、ミーティング

○ 7月26日(水)

- ・7:00 起床、朝食
- ・午前 名取市閑上(ゆりあげ)地区  
閑上の現地で復興の状況、課題についてお話をお伺いしました。
- ・昼頃 愛島の仮設住宅訪問 支援物資配布、交流



お話を聞いた日和山



日和山から見た慰霊の碑



愛島でも支援物資をお渡ししました

- ・午後 愛島仮設住宅訪問支援の班と東北大学生との交流の班に分かれて活動しました



ボランティア活動をしている東北大生と交流しました(ご指導いただいた東北大の藤室先生は神戸市のご出身とのことでした)

・17:00 宿舎着、講演会



元雄勝中学校の校長先生で、現在、仙台市教育委員会の佐藤淳一先生に、今年も講演をお願いしました。

- ・卒業式の直後に地震・津波があり、全て流された雄勝中学校を、校長として職員、生徒とともに再生されていかれたお話でした。
- ・ご講演後、先生から「こちらを向いて真っ直ぐに話を聞いている。昨年もそうだった。兵庫県の生徒は立派ですね。」とのお言葉をいただきました。

大変お忙しく、遅い時間帯にもかかわらず生徒たちのためにご講演いただきました。本当にありがとうございました。

・19:00 夕食、ミーティング

○7月27日(木)

- ・7:00 起床、朝食、出発(8:00)
- ・20:00 神戸着(王子公園)

生徒の皆さんは全員が、自分から手を挙げて参加したときいています。しかし、往復それぞれ13時間の行程で、生徒の皆さんは大変だったと思います。事故や大きく体調を壊す人もなく、よく頑張ってくれました。本当におつかれさまでした。またありがとうございました。

また、通常の業務で本当にお忙しい中、企画、現地との調整、4校打ち合わせ等々の中心になっていただきいた各校の教頭先生、引率の先生方にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

費用面でもご支援いただいた同窓会、PTA、ひょうごボランティアプラザ、ご協力いただいた企業の皆様はじめ関係の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

なによりも、今回、4校の生徒たちのためにお時間を割いていただきお世話になった現地の皆様には、本当の意味での一日でも早い復興をお祈りしますとともに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。